



平成 25 年 5 月 10 日
株式会社 トーカイ
(東証一部:9729)

ヘルスケア関連が堅調に推移 主要3セグメントすべてにおいて増収を達成 連結売上高は4期連続増収、過去最高を更新 期末配当予想を修正 2円増配

トーカイは、平成 25 年 3 月期の連結業績が売上高 869 億 46 百万円（前年同期比 4.1%増）、経常利益 70 億 82 百万円（同比 5.2%減）、当期純利益 37 億 1 百万円（同比 6.9%増）になったと発表した。

診療報酬および介護報酬が改定された中、当社グループは地域密着型営業の推進や積極的な新規出店など営業体制の強化を図ったことにより、連結売上高は「健康生活サービス」「調剤サービス」「環境サービス」の主要セグメントすべてにおいて増収を達成した。

「健康生活サービス」では、医療機関からのアウトソーシングを請け負う病院関連事業が、大型 P F I 案件などの新規獲得によって増収となったほか、介護用品のレンタルを行うシルバー事業が、営業所を 4 カ所新規開設し地域密着型のサービスを推進したことでレンタル売上が好調に推移し、同セグメントは前年同期比増収となった。利益面では新規案件に係る初期投資や病院リネン新工場に係る費用の増加を増収効果により吸収し、同セグメントは前年同期比増益となった。

「調剤サービス」では、9 店舗新規出店し、店舗数は合計 104 店舗となり、処方箋受付回数の増加や処方箋単価の上昇によって、前年同期比増収となった。一方、利益面では薬学 6 年制移行後初の薬剤師の大量採用による労務費などの増加や、薬価改定の影響が利益を圧迫したため、前年同期比減益となった。

「環境サービス」では、リースキン事業が積極的な新商品の投入や太陽光事業の本格稼働等によって前年同期比増収、利益面ではコスト削減効果などにより、前年同期比で大幅な増益となった。

これらにより連結売上高は 4 期連続の増収を確保し、過去最高額を更新。営業利益、経常利益については減益となったが、当期純利益については 2 期ぶりの増益となった。

配当については、平成 25 年 3 月期の期末配当を、1 株当たり 2 円増配し 17 円に修正。既に実施した中間配当 15 円と合わせ、年間配当 32 円を予定している。

平成 26 年 3 月期の業績予想については、コアセグメントである「健康生活サービス」「調剤サービス」を中心に、業績は引き続き堅調に推移すると予想しており、売上高 949 億 3 百万円（前年同期比 9.2%増）、経常利益 74 億 47 百万円（同比 5.2%増）、当期純利益は、45 億 31 百万円（同比 22.4%増）を見込んでいる。

また、新たな事業展開として、インドを皮切りに、アジアでの病院リネン事業の本格始動を目指すを発表した。トーカイでは初の海外進出となる。

株主還元については、中間配当 16 円、期末配当 16 円の年間配当 32 円を予定している。

平成 25 年 3 月期決算発表（参考資料）

連結決算の概況

1. 営業成績の推移（実績及び予想）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
【実績】				
平成 23 年 3 月期	80,421	6,697	6,998	3,979
平成 24 年 3 月期	83,495	7,211	7,472	3,462
平成 25 年 3 月期(当期)	<u>86,946</u>	<u>6,830</u>	<u>7,082</u>	<u>3,701</u>
【通期業績予想】				
平成 26 年 3 月期	94,903	7,226	7,447	4,531

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. セグメント別損益の推移

（単位：百万円）

項目		健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	その他
売上高	平成 23 年 3 月期	41,474	29,543	9,077	325
	平成 24 年 3 月期	42,197	31,538	9,547	212
	平成 25 年 3 月期 (当期)	<u>44,823</u>	<u>32,251</u>	<u>9,688</u>	<u>181</u>
営業利益	平成 23 年 3 月期	4,190	3,317	459	△30
	平成 24 年 3 月期	4,331	3,839	401	27
	平成 25 年 3 月期 (当期)	<u>4,417</u>	<u>3,224</u>	<u>517</u>	<u>△5</u>

※売上高は、外部顧客に対する売上高を表しております。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 設備投資の状況（実績及び計画）

（1）平成 25 年 3 月期（当期実績）

設備投資実施額は、57 億 24 百万円（前年同期比 26 億 72 百万円増 87.6%増）。

主なものは、トーカイ（四国）での病院リネン工場新設、トーカイでのレンタル資材、新規事業における太陽光発電関連費用、たんぼぼ薬局の調剤過誤防止システムをはじめとする設備の増設、維持、更新及び店舗展開等。

減価償却実施額は、28 億 16 百万円（前年同期比 2 億 71 百万円増 10.7%増）。

（2）平成 26 年 3 月期（今期計画）

設備投資計画額は、前年同期比 33 億 23 百万円減（58.1%減）の 24 億 00 百万円を予定。

主なものは、トーカイでのレンタル資材及び新規営業所開設費用、たんぼぼ薬局の新規店舗開設、トーカイ（四国）での病院リネンにおける倉庫などの新設等。

減価償却額は、前年同期比 2 億 46 百万円増（8.8%増）の 30 億 63 百万円を見込む。

以上